

らんち♡たいむ

令和5年11月号



かんせん よぼう 感染を予防するためにできることは？

びょうき げんいん
病気の原因となるウイルスは、目に見えないくらい小さくて、
つばやせき、くしゃみにのって人から人へとうつる(=感染する)
ことがあります。自分の体が元気でも、手についたウイルスが原



因で広がることがあるので注意が必要です。つまり「感染予防」とは、自分への感染を
防ぐことと、ほかの人へ感染を広めないことをいいます。インフルエンザやコロナ対策
も含め、給食時にはどのようなことに気をつければよいのか考えてみましょう。

きゅうしょく まえ 給食の前にできることは？

★手をよく洗う

手についたウイルスを、せっけんで洗って
落とすことで、食事と一しょにウイルス
を口に入れないようにします。給食当番は、給食にウイ
ルスがつかないように、しっかり手洗い消毒をしましょう。



★具合が悪いのにがまんしない

具合が悪いときは、がまん
しないで先生に伝えて、給
食当番をお休みしましょう。



★給食当番は清潔な身支度をしましょう

給食当番は、エプロンとぼうし、マスクをきちんとつけます。
エプロンとぼうしは、かみの毛やゴミ、ほこり、ウイルスなど
が給食に落ちないようにするために着替えます。
特に、髪の毛が落ちないようにしっかり
ぼうしをつけましょう。マスクは、つば
やせき、くしゃみと一しょにウイルス
がとびちるのを防ぎます。



★手洗いをした後〇〇しない

給食当番はトイレをすませてから
手洗いをし、エプロンに着替えま
しょう。給食以外のものはさわら
ないようにしましょう。
給食当番以外も、あち
こちさわらないように、
気をつけましょう。



きゅうしょくじかんちゅう 給食時間中にできることは？

★口を開けて食べる

給食は、よくかんで、口を開けて食べましょう。
給食放送を参考にして、食事マナーを
意識しながら給食をおいしく味わって
ほしいと思います。



★給食を残さず食べる

給食は、病気に負けない強い体をつくるために、
栄養たっぷりになるように考えて作っています。
ですから、みなさんが給食を残さず食べること
で、ウイルスも逃げていくような「元気なからだ」
を作ることができます。



★おかずの交換などをしない

給食時間中に友だちのじゃまをしたり、友だちの
給食にさわるのはやめましょう。
自分のつばがついたスプーンや
はしで、おかずを交換したり、
自分の給食を食べてもらう
こともやめましょう。

